

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：学校質問紙調査，生徒質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：学校質問紙，生徒質問紙）

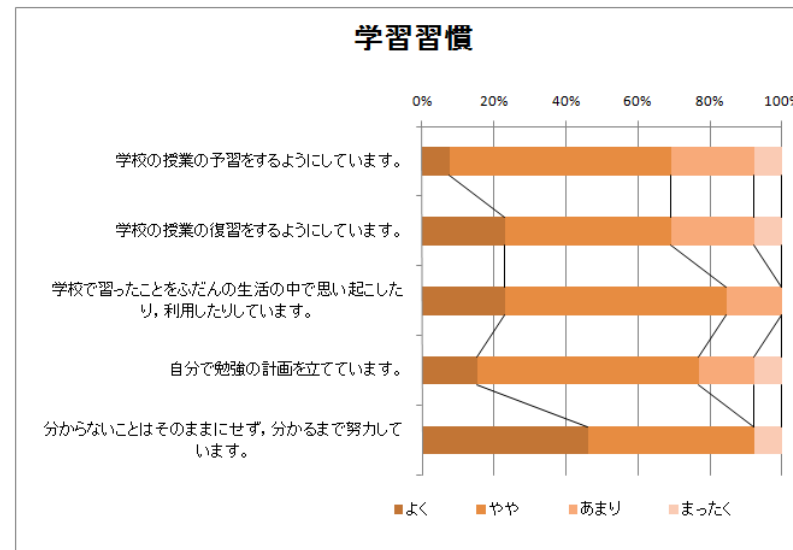
(1) 生活・学習

昨年度の課題

- ① 2時間以上の家庭学習に取り組む生徒が少ない。65.4%が2時間より少ない。

昨年度の課題を受けて
具体的に取組んだ事項

- ① 各教科ごとに，学習の仕方の例を配布し，説明する。
- ② テスト2週間前に学習計画をたてて，計画表は毎日点検をして，2時間以上の家庭学習に取り組む。



取組の成果（◎「基礎・基本」，◇「全国」）

- ◎・・・自分で勉強の計画をたてていますが，計76.9%である。
- ◇・・・

改善したい点（◎「基礎・基本」，◇「全国」）

- ◎・・・学習計画をたて，より主体的に学習習慣を身に付ける。よく計画をたてるを30%にする。
- ◇・・・

今後の具体的な取組の内容

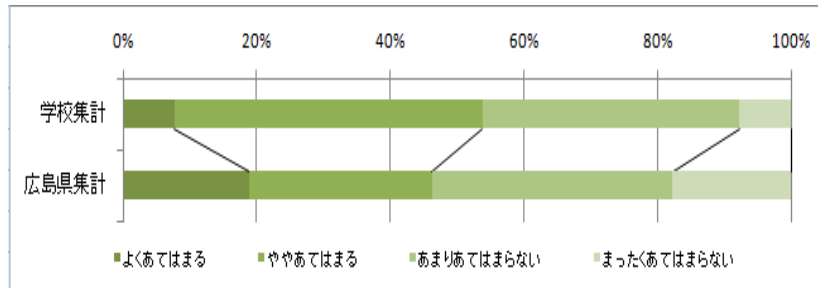
- 定期テスト以外の時でも学習計画をたて，2時間以上の家庭学習に取り組む。
- 学期ごとに自分の学習習慣を評価する。

来年度の目標値

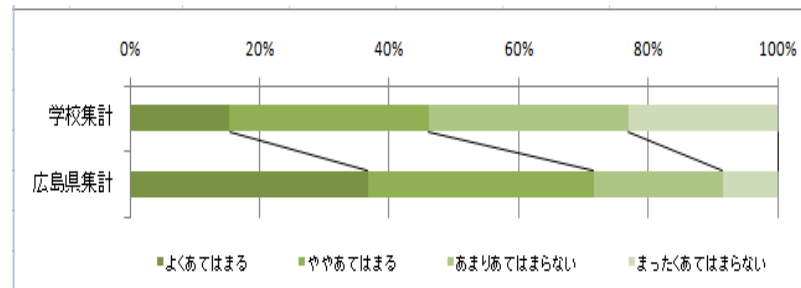
- ・80%の生徒が家庭学習を2時間以上できるようにする。

(2) 教科

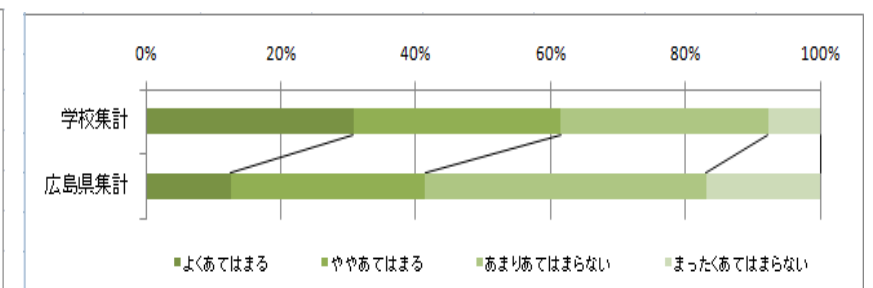
国語の授業では、漢字などのくりかえし学習をするのが好きである。



数学の授業はよく分かります。



英語の授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で話しています。



	取組の成果 (◎「基礎・基本」、◇「全国」)	生徒の回答と学校の指導についての課題 (◎「基礎・基本」、◇「全国」)	授業改善の方向性や具体的な取組
国語	◎「国語の勉強は好き」「国語の授業は楽しみ」「授業で学んだことは役に立つ」という回答が、それぞれ 36.9%、43.6%、25.6%向上した。	◎「漢字などのくり返し学習が好き」ではないと回答が、46.2%である。漢字や言語に関する興味を育てるとともに、くり返し学習の必要性を理解させていかなければならない。	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の力をつけるため、まず、語彙力を高めていく。特に、熟語を中心に、授業の中に、短時間で継続していく学習を取り入れる。 ・ワークの問題やその他の問題に取り組ませていく。 ・「読むこと」が「書くこと」の力を高める、または、その逆も成り立つという視点で授業を行っていく。
数学	◎数学の授業では、理由をあげて自分の考え方や解き方を説明していますの肯定的評価が昨年 40.0%から 84.6%に上がっている。文字式の説明や、証明などにおいて、なぜ、どうしてを大切に、自分の考えを説明する場面が作られた。	◎数学の授業がよく分かりますの肯定的な評価が 46.2%、数学の授業を楽しみにしていますの肯定的な評価が 61.5%と低い。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストやプリントで復習を繰り返しながら基礎・基本定着を図りながら実力をつける。 ・興味関心がもてる楽しい数学の授業作りの工夫をする。
英語	◎「英語の授業では、物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするものは何かを考えて読んでいます。」という問いに対する肯定的な意見 92.3%と非常に高い。日々の授業で教科書の内容を取り扱う際に、内容を読み取る Q&A を継続的に仕組んだ成果だと思われるので引き続き取り組んでいく。	◎英語の授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で話しています。」という問いに対する肯定的な意見が少ないという課題を受けて、作文をする際にマッピングを使いそれぞれの項目に対する感想を記入するように指導をしたところ、本年度の同じ問いに対する肯定的な意見が 61.6%と 48.3 ポイントアップしたが、まだ十分ではない。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の会話練習に意見を言うフレーズを盛り込んだり、折に触れて具体的な表現例を生徒に提示し指導していく。また、作文を書く際には、マッピングまたは、プレライティング法を活用し、感想を盛り込むように引き続き指導していく。

来年度の目標値

- 漢字などのくり返し学習が好きではないと回答の肯定的な評価を本年度より 5%アップを図る。
- 数学の授業がよく分かりますの肯定的な評価を本年度より 5%アップを図る。
- 英語の授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で話していますの肯定的な評価を本年度より 5%アップを図る。

指導改善のための実施スケジュール

	～8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
	Plan		Do			Check		検証	Action	Check
	結果の分析・H22の改善計画の見直し H23の改善計画の実施							次年度の計画		
【教科】										
国語	<p>新聞コラム記事を活用して、文章を音読し、熟語（漢字）を書く学習</p> <p>熟語を使って、短文作りをする。</p> <p>ワークやその他の問題に取り組みさせる。</p>									
数学	<p>プリント作成し復習を促す。</p> <p>関わり合う単元で復習し、定着をはかる。</p> <p>フラッシュカードを利用し、復習をして定着をさせる。</p>									
英語	<p>ウォームアップで曜日を尋ねる質問を仕組む。</p> <p>日々の授業でQ&A活動を取り入れ、聞き取りや書き取りのポイントを指導していく。</p>									
【生活・学習】	<p>家庭学習の仕方を配布し、家庭での学習を定着する。</p> <p>各教科家庭学習の定着状況を把握する。</p> <p>学習計画表を作成させ、点検・指導・助言を行う。</p>									